

認定区域整備計画の変更内容（評価基準）

下線は修正箇所

u003c/divu003e

NO.	様式	区域整備計画（2023年9月8日）	区域整備計画（2024年4月19日）																																																										
1	評価基準1	<p>① I R施設の名称及び所在地</p> <ul style="list-style-type: none"> I R施設の名称：大阪I R I R施設の所在地：大阪府大阪市此花区夢洲中1丁目の一部<u>ほか</u> 	<p>① I R施設の名称及び所在地</p> <ul style="list-style-type: none"> I R施設の名称：大阪I R I R施設の所在地：大阪府大阪市此花区夢洲中1丁目の一部 																																																										
2	評価基準1	<p>③ I R区域の位置及び規模等</p> <p>I R区域は、敷地A及びBから構成される一団の土地の区域をいい、その位置、規模及び土地の概要は下図表に示すとおりである。</p> <p style="text-align: center;">【図表3：I R区域の土地の概要】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">土地の概要</td> <td>所在地</td> <td>大阪府大阪市此花区夢洲中1丁目の一部<u>ほか</u></td> </tr> <tr> <td>所有者</td> <td>大阪市</td> </tr> <tr> <td>I R区域を構成する土地の面積</td> <td>合計面積：約49.2万㎡ (敷地A：約39.2万㎡、敷地B：約10.0万㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="9">法令等に基づく制限 (都市計画等)</td> <td>都市計画区域</td> <td>市街化区域</td> </tr> <tr> <td>用途地域</td> <td>商業地域</td> </tr> <tr> <td>建ぺい率</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>容積率</td> <td>400%</td> </tr> <tr> <td>高度指定</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>防火地域</td> <td>準防火地域</td> </tr> <tr> <td>特別用途地区</td> <td>国際観光地区</td> </tr> <tr> <td>下水道</td> <td>排水区域内</td> </tr> <tr> <td>土壌汚染対策法に基づく区域の指定</td> <td>形質変更時要届出区域（埋立地特例区域）</td> </tr> </tbody> </table>	項目		概要	土地の概要	所在地	大阪府大阪市此花区夢洲中1丁目の一部 <u>ほか</u>	所有者	大阪市	I R区域を構成する土地の面積	合計面積：約49.2万㎡ (敷地A：約39.2万㎡、敷地B：約10.0万㎡)	法令等に基づく制限 (都市計画等)	都市計画区域	市街化区域	用途地域	商業地域	建ぺい率	80%	容積率	400%	高度指定	無	防火地域	準防火地域	特別用途地区	国際観光地区	下水道	排水区域内	土壌汚染対策法に基づく区域の指定	形質変更時要届出区域（埋立地特例区域）	<p>③ I R区域の位置及び規模等</p> <p>I R区域は、敷地A及びBから構成される一団の土地の区域をいい、その位置、規模及び土地の概要は下図表に示すとおりである。</p> <p style="text-align: center;">【図表3：I R区域の土地の概要】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">土地の概要</td> <td>所在地</td> <td>大阪府大阪市此花区夢洲中1丁目の一部</td> </tr> <tr> <td>所有者</td> <td>大阪市</td> </tr> <tr> <td>I R区域を構成する土地の面積</td> <td>合計面積：約49.2万㎡ (敷地A：約39.2万㎡、敷地B：約10.0万㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="9">法令等に基づく制限 (都市計画等)</td> <td>都市計画区域</td> <td>市街化区域</td> </tr> <tr> <td>用途地域</td> <td>商業地域</td> </tr> <tr> <td>建ぺい率</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>容積率</td> <td>400%</td> </tr> <tr> <td>高度指定</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>防火地域</td> <td>準防火地域</td> </tr> <tr> <td>特別用途地区</td> <td>国際観光地区</td> </tr> <tr> <td>下水道</td> <td>排水区域内</td> </tr> <tr> <td>土壌汚染対策法に基づく区域の指定</td> <td>形質変更時要届出区域（埋立地特例区域）</td> </tr> </tbody> </table>	項目		概要	土地の概要	所在地	大阪府大阪市此花区夢洲中1丁目の一部	所有者	大阪市	I R区域を構成する土地の面積	合計面積：約49.2万㎡ (敷地A：約39.2万㎡、敷地B：約10.0万㎡)	法令等に基づく制限 (都市計画等)	都市計画区域	市街化区域	用途地域	商業地域	建ぺい率	80%	容積率	400%	高度指定	無	防火地域	準防火地域	特別用途地区	国際観光地区	下水道	排水区域内	土壌汚染対策法に基づく区域の指定	形質変更時要届出区域（埋立地特例区域）
項目		概要																																																											
土地の概要	所在地	大阪府大阪市此花区夢洲中1丁目の一部 <u>ほか</u>																																																											
	所有者	大阪市																																																											
	I R区域を構成する土地の面積	合計面積：約49.2万㎡ (敷地A：約39.2万㎡、敷地B：約10.0万㎡)																																																											
法令等に基づく制限 (都市計画等)	都市計画区域	市街化区域																																																											
	用途地域	商業地域																																																											
	建ぺい率	80%																																																											
	容積率	400%																																																											
	高度指定	無																																																											
	防火地域	準防火地域																																																											
	特別用途地区	国際観光地区																																																											
	下水道	排水区域内																																																											
	土壌汚染対策法に基づく区域の指定	形質変更時要届出区域（埋立地特例区域）																																																											
項目		概要																																																											
土地の概要	所在地	大阪府大阪市此花区夢洲中1丁目の一部																																																											
	所有者	大阪市																																																											
	I R区域を構成する土地の面積	合計面積：約49.2万㎡ (敷地A：約39.2万㎡、敷地B：約10.0万㎡)																																																											
法令等に基づく制限 (都市計画等)	都市計画区域	市街化区域																																																											
	用途地域	商業地域																																																											
	建ぺい率	80%																																																											
	容積率	400%																																																											
	高度指定	無																																																											
	防火地域	準防火地域																																																											
	特別用途地区	国際観光地区																																																											
	下水道	排水区域内																																																											
	土壌汚染対策法に基づく区域の指定	形質変更時要届出区域（埋立地特例区域）																																																											

1

NO.	様式	区域整備計画（2023年9月8日）	区域整備計画（2024年4月19日）																																																												
3	評価基準 18	<p>① I R施設に対する投資の金額の見込み（I R施設を構成する各施設に対する投資の金額の見込み額を含む。）及び⑤その推計方法</p> <p>1. I R施設の投資の金額の見込み</p> <p style="text-align: right;">（単位：億円）</p> <table border="1" data-bbox="388 401 1486 911"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>初期投資額 (消費税抜)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 建設関連投資</td> <td>9,545</td> </tr> <tr> <td> (1) 建築物整備費</td> <td>7,988</td> </tr> <tr> <td> ① 建築工事費</td> <td>7,221</td> </tr> <tr> <td> カジノ施設</td> <td>537</td> </tr> <tr> <td> 1号：国際会議場施設</td> <td>298</td> </tr> <tr> <td> 2号：展示等施設</td> <td>278</td> </tr> <tr> <td> 3号：魅力増進施設</td> <td>119</td> </tr> <tr> <td> 4号：送客施設</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td> 5号：宿泊施設</td> <td>2,465</td> </tr> <tr> <td> 6号：来訪及び滞在寄与施設</td> <td>3,513</td> </tr> <tr> <td> ② 建築関連費用</td> <td>767</td> </tr> <tr> <td> (2) その他建築関連投資</td> <td>1,557</td> </tr> <tr> <td>2. その他初期投資額</td> <td>3,136</td> </tr> <tr> <td>初期投資総額 (=1. +2.)</td> <td>12,681</td> </tr> </tbody> </table>	項目名	初期投資額 (消費税抜)	1. 建設関連投資	9,545	(1) 建築物整備費	7,988	① 建築工事費	7,221	カジノ施設	537	1号：国際会議場施設	298	2号：展示等施設	278	3号：魅力増進施設	119	4号：送客施設	11	5号：宿泊施設	2,465	6号：来訪及び滞在寄与施設	3,513	② 建築関連費用	767	(2) その他建築関連投資	1,557	2. その他初期投資額	3,136	初期投資総額 (=1. +2.)	12,681	<p>① I R施設に対する投資の金額の見込み（I R施設を構成する各施設に対する投資の金額の見込み額を含む。）及び⑤その推計方法</p> <p>1. I R施設の投資の金額の見込み</p> <p style="text-align: right;">（単位：億円）</p> <table border="1" data-bbox="1641 401 2739 911"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>初期投資額 (消費税抜)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 建設関連投資</td> <td>9,545</td> </tr> <tr> <td> (1) 建築物整備費</td> <td>7,988</td> </tr> <tr> <td> ① 建築工事費</td> <td>7,221</td> </tr> <tr> <td> カジノ施設</td> <td>537</td> </tr> <tr> <td> 1号：国際会議場施設</td> <td>298</td> </tr> <tr> <td> 2号：展示等施設</td> <td>278</td> </tr> <tr> <td> 3号：魅力増進施設</td> <td>119</td> </tr> <tr> <td> 4号：送客施設</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td> 5号：宿泊施設</td> <td>2,465</td> </tr> <tr> <td> 6号：来訪及び滞在寄与施設</td> <td>3,513</td> </tr> <tr> <td> ② 建築関連費用</td> <td>767</td> </tr> <tr> <td> (2) その他建築関連投資</td> <td>1,557</td> </tr> <tr> <td>2. その他初期投資額</td> <td>3,144</td> </tr> <tr> <td>初期投資総額 (=1. +2.)</td> <td>12,689</td> </tr> </tbody> </table>	項目名	初期投資額 (消費税抜)	1. 建設関連投資	9,545	(1) 建築物整備費	7,988	① 建築工事費	7,221	カジノ施設	537	1号：国際会議場施設	298	2号：展示等施設	278	3号：魅力増進施設	119	4号：送客施設	11	5号：宿泊施設	2,465	6号：来訪及び滞在寄与施設	3,513	② 建築関連費用	767	(2) その他建築関連投資	1,557	2. その他初期投資額	3,144	初期投資総額 (=1. +2.)	12,689
項目名	初期投資額 (消費税抜)																																																														
1. 建設関連投資	9,545																																																														
(1) 建築物整備費	7,988																																																														
① 建築工事費	7,221																																																														
カジノ施設	537																																																														
1号：国際会議場施設	298																																																														
2号：展示等施設	278																																																														
3号：魅力増進施設	119																																																														
4号：送客施設	11																																																														
5号：宿泊施設	2,465																																																														
6号：来訪及び滞在寄与施設	3,513																																																														
② 建築関連費用	767																																																														
(2) その他建築関連投資	1,557																																																														
2. その他初期投資額	3,136																																																														
初期投資総額 (=1. +2.)	12,681																																																														
項目名	初期投資額 (消費税抜)																																																														
1. 建設関連投資	9,545																																																														
(1) 建築物整備費	7,988																																																														
① 建築工事費	7,221																																																														
カジノ施設	537																																																														
1号：国際会議場施設	298																																																														
2号：展示等施設	278																																																														
3号：魅力増進施設	119																																																														
4号：送客施設	11																																																														
5号：宿泊施設	2,465																																																														
6号：来訪及び滞在寄与施設	3,513																																																														
② 建築関連費用	767																																																														
(2) その他建築関連投資	1,557																																																														
2. その他初期投資額	3,144																																																														
初期投資総額 (=1. +2.)	12,689																																																														
4	評価基準 20	<p>① 整備・運営・維持管理等の主要な事業ごとの実施体制</p> <p>1. I R事業者の構成員</p> <p>I R事業者の構成員は、中核株主となる合同会社日本MGMリゾート及びオリックス株式会社並びに関西の地元企業を中心とする少数株主20社から構成される。</p> <p style="text-align: center;">【図表1：I R事業者の構成員】</p> <table border="1" data-bbox="371 1236 1463 1759"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>構成員</th> <th>議決権割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">中核株主</td> <td>合同会社日本MGMリゾート</td> <td>約43%</td> </tr> <tr> <td>オリックス株式会社</td> <td>約43%</td> </tr> <tr> <td>少数株主</td> <td>関西の地元企業を中心とする少数株主^{※1} 岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、ダイキン工業株式会社、大成建設株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、丸一鋼管株式会社、三菱電機株式会社、レンゴー株式会社</td> <td>約15%^{※2}</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 少数株主の持ち分については、少数株主全体の議決権割合（15%）の範囲内で変動することがある。 ※2 各少数株主の議決権割合は5%未満であり、認可主要株主には該当しない。</p>	区分	構成員	議決権割合	中核株主	合同会社日本MGMリゾート	約43%	オリックス株式会社	約43%	少数株主	関西の地元企業を中心とする少数株主 ^{※1} 岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、ダイキン工業株式会社、大成建設株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、丸一鋼管株式会社、三菱電機株式会社、レンゴー株式会社	約15% ^{※2}	<p>① 整備・運営・維持管理等の主要な事業ごとの実施体制</p> <p>1. I R事業者の構成員</p> <p>I R事業者の構成員は、中核株主となる合同会社日本MGMリゾート及びオリックス株式会社並びに関西の地元企業を中心とする少数株主22社から構成される。</p> <p style="text-align: center;">【図表1：I R事業者の構成員】</p> <table border="1" data-bbox="1620 1236 2712 1759"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>構成員</th> <th>議決権割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">中核株主</td> <td>合同会社日本MGMリゾート</td> <td>約41%</td> </tr> <tr> <td>オリックス株式会社</td> <td>約41%</td> </tr> <tr> <td>少数株主</td> <td>関西の地元企業を中心とする少数株主^{※1} 岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、ダイキン工業株式会社、大成建設株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、<u>阪急阪神不動産株式会社、阪和興業株式会社</u>、丸一鋼管株式会社、三菱電機株式会社、レンゴー株式会社</td> <td>約17%^{※2}</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 少数株主の持ち分については、少数株主全体の議決権割合（17%）の範囲内で変動することがある。 ※2 各少数株主の議決権割合は5%未満であり、認可主要株主には該当しない。</p>	区分	構成員	議決権割合	中核株主	合同会社日本MGMリゾート	約41%	オリックス株式会社	約41%	少数株主	関西の地元企業を中心とする少数株主 ^{※1} 岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、ダイキン工業株式会社、大成建設株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、 <u>阪急阪神不動産株式会社、阪和興業株式会社</u> 、丸一鋼管株式会社、三菱電機株式会社、レンゴー株式会社	約17% ^{※2}																																						
区分	構成員	議決権割合																																																													
中核株主	合同会社日本MGMリゾート	約43%																																																													
	オリックス株式会社	約43%																																																													
少数株主	関西の地元企業を中心とする少数株主 ^{※1} 岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、ダイキン工業株式会社、大成建設株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、丸一鋼管株式会社、三菱電機株式会社、レンゴー株式会社	約15% ^{※2}																																																													
区分	構成員	議決権割合																																																													
中核株主	合同会社日本MGMリゾート	約41%																																																													
	オリックス株式会社	約41%																																																													
少数株主	関西の地元企業を中心とする少数株主 ^{※1} 岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、ダイキン工業株式会社、大成建設株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、 <u>阪急阪神不動産株式会社、阪和興業株式会社</u> 、丸一鋼管株式会社、三菱電機株式会社、レンゴー株式会社	約17% ^{※2}																																																													

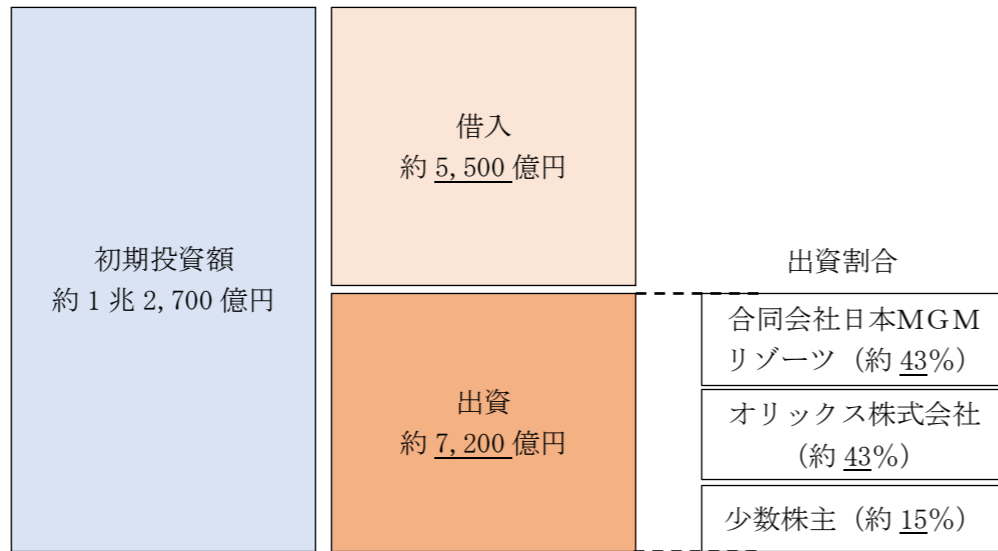
NO.	様式	区域整備計画（2023年9月8日）	区域整備計画（2024年4月19日）																																										
		<p>5. I R事業者の主要株主等基準値以上の数の議決権等の保有者</p> <p>(1) 主要株主等基準値以上の数の議決権の保有者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 合同会社日本MGMリゾート及びオリックスは、I R事業者の中核株主として同じ議決権割合を保有し、同額を出資する。 ・ MGM及びオリックスは各々が有する既存事業の知見・ノウハウを活かして、大阪I Rの整備・運営・維持管理等に参画するとともに、I R事業者への役職員の派遣・出向や、I R事業者と締結するデベロップメントマネジメントやテクニカルサービスに係る契約等に基づき、I R事業者を継続的に支援する。 ・ 米国及びマカオでのI R施設の運営実績、複数の管轄区域におけるカジノ施設の運営に基づく知見とノウハウを持ち、世界的にも広くそのブランドが認知されているMGM、関西に基盤を置いて関西企業との広範かつ強固な関係を持ち、国内での宿泊施設、球場や劇場などの集客施設、その他不動産の豊富な開発・運営実績を有するオリックスが、相互に補完し合って事業を進める。 <p style="text-align: center;">【図表5：主要株主等基準値以上の数の議決権の保有者】</p> <table border="1" data-bbox="353 730 1448 909"> <thead> <tr> <th>主要株主等基準値以上の数の議決権の保有者</th> <th>議決権割合</th> <th>出資金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合同会社日本MGMリゾート</td> <td>約43%</td> <td>約3,060億円</td> </tr> <tr> <td>オリックス株式会社</td> <td>約43%</td> <td>約3,060億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 合同会社日本MGMリゾート</p> <table border="1" data-bbox="353 984 1448 1837"> <tbody> <tr> <td>代表社員の氏名</td> <td>代表社員 MGMジャパン・ホールドコ・エルピー 職務執行者 エドワード・パウワーズ</td> </tr> <tr> <td>代表社員住所</td> <td>・アメリカ合衆国ネバダ州89118、ラスベガス、サウス・レインボー・ブルバード6385、スイート500</td> </tr> <tr> <td>大阪I Rにおける役割</td> <td>・ 筆頭株主としてI R事業者の財務基盤を支持 ・ 大阪I Rの整備・運営・維持管理等の全てを、I R事業者への役職員の派遣・出向、I R事業者との契約に基づく各分野における技術的・専門的サポートの提供等を通じて支援</td> </tr> <tr> <td>保有株式及び議決権割合等</td> <td>・ 譲渡制限付き議決権付き普通株式 ・ 議決権割合：約43% ・ 出資額：約3,060億円</td> </tr> <tr> <td>事業実績</td> <td>・ MGMリゾート・インターナショナルは、世界最大のMICEデスティネーションであるラスベガスにおける最大のMICEオペレーターであり、年間宿泊需要約190万室を創出、世界各地で年間9,000以上のショー・イベントを開催。30年以上の歴史を有し、世界35ヶ所でエンターテインメント施設を運営 ・ MGMリゾート・インターナショナルは、ラスベガスにおいて、大規模MICE施設を複数運営しており、中でもMandalay Bay（マンダレイ・ベイ）はラスベガス最大級の規模を有し、北米最大級のコンベンションセンターを配備</td> </tr> <tr> <td>財務の状況 (2021年12月期第3四半期連結累計実績)</td> <td>・ 売上高：約66億ドル ・ 純利益：約11億ドル ・ 手元流動性：約64億ドル ※海外子会社等を除く米国本社の現金等、リボルビングクレジットの数値</td> </tr> </tbody> </table>	主要株主等基準値以上の数の議決権の保有者	議決権割合	出資金額	合同会社日本MGMリゾート	約43%	約3,060億円	オリックス株式会社	約43%	約3,060億円	代表社員の氏名	代表社員 MGMジャパン・ホールドコ・エルピー 職務執行者 エドワード・パウワーズ	代表社員住所	・アメリカ合衆国ネバダ州89118、ラスベガス、サウス・レインボー・ブルバード6385、スイート500	大阪I Rにおける役割	・ 筆頭株主としてI R事業者の財務基盤を支持 ・ 大阪I Rの整備・運営・維持管理等の全てを、I R事業者への役職員の派遣・出向、I R事業者との契約に基づく各分野における技術的・専門的サポートの提供等を通じて支援	保有株式及び議決権割合等	・ 譲渡制限付き議決権付き普通株式 ・ 議決権割合：約43% ・ 出資額：約3,060億円	事業実績	・ MGMリゾート・インターナショナルは、世界最大のMICEデスティネーションであるラスベガスにおける最大のMICEオペレーターであり、年間宿泊需要約190万室を創出、世界各地で年間9,000以上のショー・イベントを開催。30年以上の歴史を有し、世界35ヶ所でエンターテインメント施設を運営 ・ MGMリゾート・インターナショナルは、ラスベガスにおいて、大規模MICE施設を複数運営しており、中でもMandalay Bay（マンダレイ・ベイ）はラスベガス最大級の規模を有し、北米最大級のコンベンションセンターを配備	財務の状況 (2021年12月期第3四半期連結累計実績)	・ 売上高：約66億ドル ・ 純利益：約11億ドル ・ 手元流動性：約64億ドル ※海外子会社等を除く米国本社の現金等、リボルビングクレジットの数値	<p>5. I R事業者の主要株主等基準値以上の数の議決権等の保有者</p> <p>(1) 主要株主等基準値以上の数の議決権の保有者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 合同会社日本MGMリゾート及びオリックスは、I R事業者の中核株主として同じ議決権割合を保有し、同額を出資する。 ・ MGM及びオリックスは各々が有する既存事業の知見・ノウハウを活かして、大阪I Rの整備・運営・維持管理等に参画するとともに、I R事業者への役職員の派遣・出向や、I R事業者と締結するデベロップメントマネジメントやテクニカルサービスに係る契約等に基づき、I R事業者を継続的に支援する。 ・ 米国及びマカオでのI R施設の運営実績、複数の管轄区域におけるカジノ施設の運営に基づく知見とノウハウを持ち、世界的にも広くそのブランドが認知されているMGM、関西に基盤を置いて関西企業との広範かつ強固な関係を持ち、国内での宿泊施設、球場や劇場などの集客施設、その他不動産の豊富な開発・運営実績を有するオリックスが、相互に補完し合って事業を進める。 <p style="text-align: center;">【図表5：主要株主等基準値以上の数の議決権の保有者】</p> <table border="1" data-bbox="1605 730 2700 909"> <thead> <tr> <th>主要株主等基準値以上の数の議決権の保有者</th> <th>議決権割合</th> <th>出資金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合同会社日本MGMリゾート</td> <td>約41%</td> <td>約3,060億円</td> </tr> <tr> <td>オリックス株式会社</td> <td>約41%</td> <td>約3,060億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 合同会社日本MGMリゾート</p> <table border="1" data-bbox="1605 984 2700 1837"> <tbody> <tr> <td>代表社員の氏名</td> <td>代表社員 MGMジャパン・ホールドコ・エルピー 職務執行者 エドワード・パウワーズ</td> </tr> <tr> <td>代表社員住所</td> <td>・アメリカ合衆国ネバダ州89118、ラスベガス、サウス・レインボー・ブルバード6385、スイート500</td> </tr> <tr> <td>大阪I Rにおける役割</td> <td>・ 筆頭株主としてI R事業者の財務基盤を支持 ・ 大阪I Rの整備・運営・維持管理等の全てを、I R事業者への役職員の派遣・出向、I R事業者との契約に基づく各分野における技術的・専門的サポートの提供等を通じて支援</td> </tr> <tr> <td>保有株式及び議決権割合等</td> <td>・ 譲渡制限付き議決権付き普通株式 ・ 議決権割合：約41% ・ 出資額：約3,060億円</td> </tr> <tr> <td>事業実績</td> <td>・ MGMリゾート・インターナショナルは、世界最大のMICEデスティネーションであるラスベガスにおける最大のMICEオペレーターであり、年間宿泊需要約190万室を創出、世界各地で年間9,000以上のショー・イベントを開催。30年以上の歴史を有し、世界35ヶ所でエンターテインメント施設を運営 ・ MGMリゾート・インターナショナルは、ラスベガスにおいて、大規模MICE施設を複数運営しており、中でもMandalay Bay（マンダレイ・ベイ）はラスベガス最大級の規模を有し、北米最大級のコンベンションセンターを配備</td> </tr> <tr> <td>財務の状況 (2021年12月期第3四半期連結累計実績)</td> <td>・ 売上高：約66億ドル ・ 純利益：約11億ドル ・ 手元流動性：約64億ドル ※海外子会社等を除く米国本社の現金等、リボルビングクレジットの数値</td> </tr> </tbody> </table>	主要株主等基準値以上の数の議決権の保有者	議決権割合	出資金額	合同会社日本MGMリゾート	約41%	約3,060億円	オリックス株式会社	約41%	約3,060億円	代表社員の氏名	代表社員 MGMジャパン・ホールドコ・エルピー 職務執行者 エドワード・パウワーズ	代表社員住所	・アメリカ合衆国ネバダ州89118、ラスベガス、サウス・レインボー・ブルバード6385、スイート500	大阪I Rにおける役割	・ 筆頭株主としてI R事業者の財務基盤を支持 ・ 大阪I Rの整備・運営・維持管理等の全てを、I R事業者への役職員の派遣・出向、I R事業者との契約に基づく各分野における技術的・専門的サポートの提供等を通じて支援	保有株式及び議決権割合等	・ 譲渡制限付き議決権付き普通株式 ・ 議決権割合：約41% ・ 出資額：約3,060億円	事業実績	・ MGMリゾート・インターナショナルは、世界最大のMICEデスティネーションであるラスベガスにおける最大のMICEオペレーターであり、年間宿泊需要約190万室を創出、世界各地で年間9,000以上のショー・イベントを開催。30年以上の歴史を有し、世界35ヶ所でエンターテインメント施設を運営 ・ MGMリゾート・インターナショナルは、ラスベガスにおいて、大規模MICE施設を複数運営しており、中でもMandalay Bay（マンダレイ・ベイ）はラスベガス最大級の規模を有し、北米最大級のコンベンションセンターを配備	財務の状況 (2021年12月期第3四半期連結累計実績)	・ 売上高：約66億ドル ・ 純利益：約11億ドル ・ 手元流動性：約64億ドル ※海外子会社等を除く米国本社の現金等、リボルビングクレジットの数値
主要株主等基準値以上の数の議決権の保有者	議決権割合	出資金額																																											
合同会社日本MGMリゾート	約43%	約3,060億円																																											
オリックス株式会社	約43%	約3,060億円																																											
代表社員の氏名	代表社員 MGMジャパン・ホールドコ・エルピー 職務執行者 エドワード・パウワーズ																																												
代表社員住所	・アメリカ合衆国ネバダ州89118、ラスベガス、サウス・レインボー・ブルバード6385、スイート500																																												
大阪I Rにおける役割	・ 筆頭株主としてI R事業者の財務基盤を支持 ・ 大阪I Rの整備・運営・維持管理等の全てを、I R事業者への役職員の派遣・出向、I R事業者との契約に基づく各分野における技術的・専門的サポートの提供等を通じて支援																																												
保有株式及び議決権割合等	・ 譲渡制限付き議決権付き普通株式 ・ 議決権割合：約43% ・ 出資額：約3,060億円																																												
事業実績	・ MGMリゾート・インターナショナルは、世界最大のMICEデスティネーションであるラスベガスにおける最大のMICEオペレーターであり、年間宿泊需要約190万室を創出、世界各地で年間9,000以上のショー・イベントを開催。30年以上の歴史を有し、世界35ヶ所でエンターテインメント施設を運営 ・ MGMリゾート・インターナショナルは、ラスベガスにおいて、大規模MICE施設を複数運営しており、中でもMandalay Bay（マンダレイ・ベイ）はラスベガス最大級の規模を有し、北米最大級のコンベンションセンターを配備																																												
財務の状況 (2021年12月期第3四半期連結累計実績)	・ 売上高：約66億ドル ・ 純利益：約11億ドル ・ 手元流動性：約64億ドル ※海外子会社等を除く米国本社の現金等、リボルビングクレジットの数値																																												
主要株主等基準値以上の数の議決権の保有者	議決権割合	出資金額																																											
合同会社日本MGMリゾート	約41%	約3,060億円																																											
オリックス株式会社	約41%	約3,060億円																																											
代表社員の氏名	代表社員 MGMジャパン・ホールドコ・エルピー 職務執行者 エドワード・パウワーズ																																												
代表社員住所	・アメリカ合衆国ネバダ州89118、ラスベガス、サウス・レインボー・ブルバード6385、スイート500																																												
大阪I Rにおける役割	・ 筆頭株主としてI R事業者の財務基盤を支持 ・ 大阪I Rの整備・運営・維持管理等の全てを、I R事業者への役職員の派遣・出向、I R事業者との契約に基づく各分野における技術的・専門的サポートの提供等を通じて支援																																												
保有株式及び議決権割合等	・ 譲渡制限付き議決権付き普通株式 ・ 議決権割合：約41% ・ 出資額：約3,060億円																																												
事業実績	・ MGMリゾート・インターナショナルは、世界最大のMICEデスティネーションであるラスベガスにおける最大のMICEオペレーターであり、年間宿泊需要約190万室を創出、世界各地で年間9,000以上のショー・イベントを開催。30年以上の歴史を有し、世界35ヶ所でエンターテインメント施設を運営 ・ MGMリゾート・インターナショナルは、ラスベガスにおいて、大規模MICE施設を複数運営しており、中でもMandalay Bay（マンダレイ・ベイ）はラスベガス最大級の規模を有し、北米最大級のコンベンションセンターを配備																																												
財務の状況 (2021年12月期第3四半期連結累計実績)	・ 売上高：約66億ドル ・ 純利益：約11億ドル ・ 手元流動性：約64億ドル ※海外子会社等を除く米国本社の現金等、リボルビングクレジットの数値																																												

NO.	様式	区域整備計画（2023年9月8日）	区域整備計画（2024年4月19日）																																				
		<p style="text-align: center;">【図表6：合同会社日本MGMリゾートの役員の氏名及び住所】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">役員の氏名</th> <th style="width: 50%;">住所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ウィリアム・ジェイ・ホーンバックル</td> <td>【個人情報のため住所は非公表】</td> </tr> <tr> <td>エドワード・パウワーズ</td> <td>【個人情報のため住所は非公表】</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ I R事業者の主要株主等基準値以上の数の議決権等の保有者は合同会社日本MGMリゾートになるが、本項においては事業実績・財務の状況については100%親会社であるMGMリゾート・インターナショナルについて記載する。合同会社日本MGMリゾートは日本におけるI R施設の開発等を目的としたMGMリゾート・インターナショナルの100%子会社である。</p> <p>(3) オリックス株式会社</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 20%;">代表者の氏名</td> <td>井上 亮</td> </tr> <tr> <td>役員の氏名及び住所</td> <td>・図表7のとおり</td> </tr> <tr> <td>大阪I Rにおける役割</td> <td>・筆頭株主としてI R事業者の財務基盤を支持 ・大阪I Rの整備・運営・維持管理等の全てを、I R事業者への役職員の派遣・出向、I R事業者との契約に基づく各分野における技術的・専門的サポートの提供等を通じて支援</td> </tr> <tr> <td>保有株式及び議決権割合等</td> <td>・譲渡制限付き議決権付き普通株式 ・議決権割合：約43% ・出資額：約3,060億円</td> </tr> <tr> <td>事業実績</td> <td>・ホテル、温泉旅館、M I C E施設等の開発・運営実績 ・関西3空港運営やグランフロント大阪（うめきた1期・2期）開発・運営といった官民連携事業の実績</td> </tr> <tr> <td>財務の状況 (2022年3月期第2四半期連結累計実績)</td> <td>・売上高：約12,415億円 ・純利益：約1,467億円、ROE（年換算）：9.5% ・手元流動性：約10,737億円 ・S&Pグローバル・レーティング等の主要格付機関で発行体格付はA-を維持</td> </tr> </tbody> </table>	役員の氏名	住所	ウィリアム・ジェイ・ホーンバックル	【個人情報のため住所は非公表】	エドワード・パウワーズ	【個人情報のため住所は非公表】	代表者の氏名	井上 亮	役員の氏名及び住所	・図表7のとおり	大阪I Rにおける役割	・筆頭株主としてI R事業者の財務基盤を支持 ・大阪I Rの整備・運営・維持管理等の全てを、I R事業者への役職員の派遣・出向、I R事業者との契約に基づく各分野における技術的・専門的サポートの提供等を通じて支援	保有株式及び議決権割合等	・譲渡制限付き議決権付き普通株式 ・議決権割合：約43% ・出資額：約3,060億円	事業実績	・ホテル、温泉旅館、M I C E施設等の開発・運営実績 ・関西3空港運営やグランフロント大阪（うめきた1期・2期）開発・運営といった官民連携事業の実績	財務の状況 (2022年3月期第2四半期連結累計実績)	・売上高：約12,415億円 ・純利益：約1,467億円、ROE（年換算）：9.5% ・手元流動性：約10,737億円 ・S&Pグローバル・レーティング等の主要格付機関で発行体格付はA-を維持	<p style="text-align: center;">【図表6：合同会社日本MGMリゾートの役員の氏名及び住所】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">役員の氏名</th> <th style="width: 50%;">住所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ウィリアム・ジェイ・ホーンバックル</td> <td>【個人情報のため住所は非公表】</td> </tr> <tr> <td>エドワード・パウワーズ</td> <td>【個人情報のため住所は非公表】</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ I R事業者の主要株主等基準値以上の数の議決権等の保有者は合同会社日本MGMリゾートになるが、本項においては事業実績・財務の状況については100%親会社であるMGMリゾート・インターナショナルについて記載する。合同会社日本MGMリゾートは日本におけるI R施設の開発等を目的としたMGMリゾート・インターナショナルの100%子会社である。</p> <p>(3) オリックス株式会社</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 20%;">代表者の氏名</td> <td>井上 亮</td> </tr> <tr> <td>役員の氏名及び住所</td> <td>・図表7のとおり</td> </tr> <tr> <td>大阪I Rにおける役割</td> <td>・筆頭株主としてI R事業者の財務基盤を支持 ・大阪I Rの整備・運営・維持管理等の全てを、I R事業者への役職員の派遣・出向、I R事業者との契約に基づく各分野における技術的・専門的サポートの提供等を通じて支援</td> </tr> <tr> <td>保有株式及び議決権割合等</td> <td>・譲渡制限付き議決権付き普通株式 ・議決権割合：約41% ・出資額：約3,060億円</td> </tr> <tr> <td>事業実績</td> <td>・ホテル、温泉旅館、M I C E施設等の開発・運営実績 ・関西3空港運営やグランフロント大阪（うめきた1期・2期）開発・運営といった官民連携事業の実績</td> </tr> <tr> <td>財務の状況 (2022年3月期第2四半期連結累計実績)</td> <td>・売上高：約12,415億円 ・純利益：約1,467億円、ROE（年換算）：9.5% ・手元流動性：約10,737億円 ・S&Pグローバル・レーティング等の主要格付機関で発行体格付はA-を維持</td> </tr> </tbody> </table>	役員の氏名	住所	ウィリアム・ジェイ・ホーンバックル	【個人情報のため住所は非公表】	エドワード・パウワーズ	【個人情報のため住所は非公表】	代表者の氏名	井上 亮	役員の氏名及び住所	・図表7のとおり	大阪I Rにおける役割	・筆頭株主としてI R事業者の財務基盤を支持 ・大阪I Rの整備・運営・維持管理等の全てを、I R事業者への役職員の派遣・出向、I R事業者との契約に基づく各分野における技術的・専門的サポートの提供等を通じて支援	保有株式及び議決権割合等	・譲渡制限付き議決権付き普通株式 ・議決権割合：約41% ・出資額：約3,060億円	事業実績	・ホテル、温泉旅館、M I C E施設等の開発・運営実績 ・関西3空港運営やグランフロント大阪（うめきた1期・2期）開発・運営といった官民連携事業の実績	財務の状況 (2022年3月期第2四半期連結累計実績)	・売上高：約12,415億円 ・純利益：約1,467億円、ROE（年換算）：9.5% ・手元流動性：約10,737億円 ・S&Pグローバル・レーティング等の主要格付機関で発行体格付はA-を維持
役員の氏名	住所																																						
ウィリアム・ジェイ・ホーンバックル	【個人情報のため住所は非公表】																																						
エドワード・パウワーズ	【個人情報のため住所は非公表】																																						
代表者の氏名	井上 亮																																						
役員の氏名及び住所	・図表7のとおり																																						
大阪I Rにおける役割	・筆頭株主としてI R事業者の財務基盤を支持 ・大阪I Rの整備・運営・維持管理等の全てを、I R事業者への役職員の派遣・出向、I R事業者との契約に基づく各分野における技術的・専門的サポートの提供等を通じて支援																																						
保有株式及び議決権割合等	・譲渡制限付き議決権付き普通株式 ・議決権割合：約43% ・出資額：約3,060億円																																						
事業実績	・ホテル、温泉旅館、M I C E施設等の開発・運営実績 ・関西3空港運営やグランフロント大阪（うめきた1期・2期）開発・運営といった官民連携事業の実績																																						
財務の状況 (2022年3月期第2四半期連結累計実績)	・売上高：約12,415億円 ・純利益：約1,467億円、ROE（年換算）：9.5% ・手元流動性：約10,737億円 ・S&Pグローバル・レーティング等の主要格付機関で発行体格付はA-を維持																																						
役員の氏名	住所																																						
ウィリアム・ジェイ・ホーンバックル	【個人情報のため住所は非公表】																																						
エドワード・パウワーズ	【個人情報のため住所は非公表】																																						
代表者の氏名	井上 亮																																						
役員の氏名及び住所	・図表7のとおり																																						
大阪I Rにおける役割	・筆頭株主としてI R事業者の財務基盤を支持 ・大阪I Rの整備・運営・維持管理等の全てを、I R事業者への役職員の派遣・出向、I R事業者との契約に基づく各分野における技術的・専門的サポートの提供等を通じて支援																																						
保有株式及び議決権割合等	・譲渡制限付き議決権付き普通株式 ・議決権割合：約41% ・出資額：約3,060億円																																						
事業実績	・ホテル、温泉旅館、M I C E施設等の開発・運営実績 ・関西3空港運営やグランフロント大阪（うめきた1期・2期）開発・運営といった官民連携事業の実績																																						
財務の状況 (2022年3月期第2四半期連結累計実績)	・売上高：約12,415億円 ・純利益：約1,467億円、ROE（年換算）：9.5% ・手元流動性：約10,737億円 ・S&Pグローバル・レーティング等の主要格付機関で発行体格付はA-を維持																																						

NO.	様式	区域整備計画（2023年9月8日）	区域整備計画（2024年4月19日）																																																																																																																																																								
		<p align="center">【図表7：オリックスの役員の氏名及び住所】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>役員の氏名</th> <th>住所</th> <th>役員の氏名</th> <th>住所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>井上 亮</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>有田 英司</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>入江 修二</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>三宅 誠一</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>松崎 悟</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>影浦 智子</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>スタン・コナギ</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>渡辺 展希</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>三上 康章</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>井戸 洋行</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>マイケル・クスマノ</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>羽廣 潔</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>秋山 咲恵</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>徳間 隆二郎</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>渡辺 博史</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>李 浩</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>関根 愛子</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>大塚 隆司</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>程 近智</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>石原 知彦</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>柳川 範之</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>仲村 郁夫</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>鈴木 喜輝</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>深谷 敏成</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>高橋 英丈</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>山科 裕子</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>矢野 人磨呂</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>上谷内 祐二</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>高橋 豊典</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>似内 隆晃</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>湊 通夫</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>細川 展久</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>小寺 徹也</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	役員の氏名	住所	役員の氏名	住所	井上 亮	【個人情報のため住所は非公表】	有田 英司	【個人情報のため住所は非公表】	入江 修二	【個人情報のため住所は非公表】	三宅 誠一	【個人情報のため住所は非公表】	松崎 悟	【個人情報のため住所は非公表】	影浦 智子	【個人情報のため住所は非公表】	スタン・コナギ	【個人情報のため住所は非公表】	渡辺 展希	【個人情報のため住所は非公表】	三上 康章	【個人情報のため住所は非公表】	井戸 洋行	【個人情報のため住所は非公表】	マイケル・クスマノ	【個人情報のため住所は非公表】	羽廣 潔	【個人情報のため住所は非公表】	秋山 咲恵	【個人情報のため住所は非公表】	徳間 隆二郎	【個人情報のため住所は非公表】	渡辺 博史	【個人情報のため住所は非公表】	李 浩	【個人情報のため住所は非公表】	関根 愛子	【個人情報のため住所は非公表】	大塚 隆司	【個人情報のため住所は非公表】	程 近智	【個人情報のため住所は非公表】	石原 知彦	【個人情報のため住所は非公表】	柳川 範之	【個人情報のため住所は非公表】	仲村 郁夫	【個人情報のため住所は非公表】	鈴木 喜輝	【個人情報のため住所は非公表】	深谷 敏成	【個人情報のため住所は非公表】	高橋 英丈	【個人情報のため住所は非公表】	山科 裕子	【個人情報のため住所は非公表】	矢野 人磨呂	【個人情報のため住所は非公表】	上谷内 祐二	【個人情報のため住所は非公表】	高橋 豊典	【個人情報のため住所は非公表】	似内 隆晃	【個人情報のため住所は非公表】	湊 通夫	【個人情報のため住所は非公表】	細川 展久	【個人情報のため住所は非公表】	小寺 徹也	【個人情報のため住所は非公表】			<p align="center">【図表7：オリックスの役員の氏名及び住所】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>役員の氏名</th> <th>住所</th> <th>役員の氏名</th> <th>住所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>井上 亮</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>渡辺 展希</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>入江 修二</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>井戸 洋行</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>松崎 悟</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>羽廣 潔</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>スタン・コナギ</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>徳間 隆二郎</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>三上 康章</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>李 浩</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>マイケル・クスマノ</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>大塚 隆司</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>秋山 咲恵</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>石原 知彦</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>渡辺 博史</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>仲村 郁夫</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>関根 愛子</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>松井 敏</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>程 近智</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>安 東熙</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>柳川 範之</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>馬殿 太郎</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>鈴木 喜輝</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>佐藤 厚範</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>高橋 英丈</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>深谷 敏成</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>高橋 豊典</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>山科 裕子</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>湊 通夫</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>上谷内 祐二</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>小寺 徹也</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>似内 隆晃</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>有田 英司</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>細川 展久</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>三宅 誠一</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>北村 達也</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> <tr><td>影浦 智子</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td><td>内藤 進</td><td>【個人情報のため住所は非公表】</td></tr> </tbody> </table>	役員の氏名	住所	役員の氏名	住所	井上 亮	【個人情報のため住所は非公表】	渡辺 展希	【個人情報のため住所は非公表】	入江 修二	【個人情報のため住所は非公表】	井戸 洋行	【個人情報のため住所は非公表】	松崎 悟	【個人情報のため住所は非公表】	羽廣 潔	【個人情報のため住所は非公表】	スタン・コナギ	【個人情報のため住所は非公表】	徳間 隆二郎	【個人情報のため住所は非公表】	三上 康章	【個人情報のため住所は非公表】	李 浩	【個人情報のため住所は非公表】	マイケル・クスマノ	【個人情報のため住所は非公表】	大塚 隆司	【個人情報のため住所は非公表】	秋山 咲恵	【個人情報のため住所は非公表】	石原 知彦	【個人情報のため住所は非公表】	渡辺 博史	【個人情報のため住所は非公表】	仲村 郁夫	【個人情報のため住所は非公表】	関根 愛子	【個人情報のため住所は非公表】	松井 敏	【個人情報のため住所は非公表】	程 近智	【個人情報のため住所は非公表】	安 東熙	【個人情報のため住所は非公表】	柳川 範之	【個人情報のため住所は非公表】	馬殿 太郎	【個人情報のため住所は非公表】	鈴木 喜輝	【個人情報のため住所は非公表】	佐藤 厚範	【個人情報のため住所は非公表】	高橋 英丈	【個人情報のため住所は非公表】	深谷 敏成	【個人情報のため住所は非公表】	高橋 豊典	【個人情報のため住所は非公表】	山科 裕子	【個人情報のため住所は非公表】	湊 通夫	【個人情報のため住所は非公表】	上谷内 祐二	【個人情報のため住所は非公表】	小寺 徹也	【個人情報のため住所は非公表】	似内 隆晃	【個人情報のため住所は非公表】	有田 英司	【個人情報のため住所は非公表】	細川 展久	【個人情報のため住所は非公表】	三宅 誠一	【個人情報のため住所は非公表】	北村 達也	【個人情報のため住所は非公表】	影浦 智子	【個人情報のため住所は非公表】	内藤 進	【個人情報のため住所は非公表】
役員の氏名	住所	役員の氏名	住所																																																																																																																																																								
井上 亮	【個人情報のため住所は非公表】	有田 英司	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
入江 修二	【個人情報のため住所は非公表】	三宅 誠一	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
松崎 悟	【個人情報のため住所は非公表】	影浦 智子	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
スタン・コナギ	【個人情報のため住所は非公表】	渡辺 展希	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
三上 康章	【個人情報のため住所は非公表】	井戸 洋行	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
マイケル・クスマノ	【個人情報のため住所は非公表】	羽廣 潔	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
秋山 咲恵	【個人情報のため住所は非公表】	徳間 隆二郎	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
渡辺 博史	【個人情報のため住所は非公表】	李 浩	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
関根 愛子	【個人情報のため住所は非公表】	大塚 隆司	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
程 近智	【個人情報のため住所は非公表】	石原 知彦	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
柳川 範之	【個人情報のため住所は非公表】	仲村 郁夫	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
鈴木 喜輝	【個人情報のため住所は非公表】	深谷 敏成	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
高橋 英丈	【個人情報のため住所は非公表】	山科 裕子	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
矢野 人磨呂	【個人情報のため住所は非公表】	上谷内 祐二	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
高橋 豊典	【個人情報のため住所は非公表】	似内 隆晃	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
湊 通夫	【個人情報のため住所は非公表】	細川 展久	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
小寺 徹也	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																										
役員の氏名	住所	役員の氏名	住所																																																																																																																																																								
井上 亮	【個人情報のため住所は非公表】	渡辺 展希	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
入江 修二	【個人情報のため住所は非公表】	井戸 洋行	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
松崎 悟	【個人情報のため住所は非公表】	羽廣 潔	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
スタン・コナギ	【個人情報のため住所は非公表】	徳間 隆二郎	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
三上 康章	【個人情報のため住所は非公表】	李 浩	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
マイケル・クスマノ	【個人情報のため住所は非公表】	大塚 隆司	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
秋山 咲恵	【個人情報のため住所は非公表】	石原 知彦	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
渡辺 博史	【個人情報のため住所は非公表】	仲村 郁夫	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
関根 愛子	【個人情報のため住所は非公表】	松井 敏	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
程 近智	【個人情報のため住所は非公表】	安 東熙	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
柳川 範之	【個人情報のため住所は非公表】	馬殿 太郎	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
鈴木 喜輝	【個人情報のため住所は非公表】	佐藤 厚範	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
高橋 英丈	【個人情報のため住所は非公表】	深谷 敏成	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
高橋 豊典	【個人情報のため住所は非公表】	山科 裕子	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
湊 通夫	【個人情報のため住所は非公表】	上谷内 祐二	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
小寺 徹也	【個人情報のため住所は非公表】	似内 隆晃	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
有田 英司	【個人情報のため住所は非公表】	細川 展久	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
三宅 誠一	【個人情報のため住所は非公表】	北村 達也	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
影浦 智子	【個人情報のため住所は非公表】	内藤 進	【個人情報のため住所は非公表】																																																																																																																																																								
5	評価基準 21	<p>① IR施設の維持管理及び設備投資の内容並びにこれらに要する費用の額</p> <p>1. IR施設の維持管理及び設備投資に要する費用の額</p> <p>事業計画に反映している運営開始以降のIR施設の維持管理及び設備投資の金額は、下表のとおり。開業3年目において、約92億円を見込む。また、開業までに投資するIR施設の整備費は約1兆2,681億円を想定している（評価基準18を参照）。</p>	<p>① IR施設の維持管理及び設備投資の内容並びにこれらに要する費用の額</p> <p>1. IR施設の維持管理及び設備投資に要する費用の額</p> <p>事業計画に反映している運営開始以降のIR施設の維持管理及び設備投資の金額は、下表のとおり。開業3年目において、約92億円を見込む。また、開業までに投資するIR施設の整備費は約1兆2,689億円を想定している（評価基準18を参照）。</p>																																																																																																																																																								
6	評価基準 21	<p>② 収支計画及び資金計画</p> <p>2. 資金計画</p> <p>(1) 資金調達計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 資金調達総額は約1兆2,700億円^{*1}であり、株主による出資（自己資本）により約7,200億円（約57%）、金融機関からの借入により約5,500億円（約43%）^{*2}を調達する想定^{*3}。 ※1 資金調達総額は消費税（控除対象外消費税を除く。）を含まない。 ※2 金融機関からの借入金額は消費税ローン及び運転資金用コミットメントラインを含まない。 ※3 出資と借入の資金調達額の内訳は、資金調達環境の影響や金融機関の融資方針等により、今後変更の可能性がある。 	<p>② 収支計画及び資金計画</p> <p>2. 資金計画</p> <p>(1) 資金調達計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 資金調達総額は約1兆2,700億円^{*1}であり、株主による出資（自己資本）により約7,400億円（約58%）、金融機関からの借入により約5,300億円（約42%）^{*2}を調達する想定^{*3}。 ※1 資金調達総額は消費税（控除対象外消費税を除く。）を含まない。 ※2 金融機関からの借入金額は消費税ローン及び運転資金用コミットメントラインを含まない。 ※3 出資と借入の資金調達額の内訳は、資金調達環境の影響や金融機関の融資方針等により、今後変更の可能性がある。 																																																																																																																																																								

NO.	様式	区域整備計画（2023年9月8日）	区域整備計画（2024年4月19日）
-----	----	-------------------	--------------------

【図表2：資金調達計画の概要】



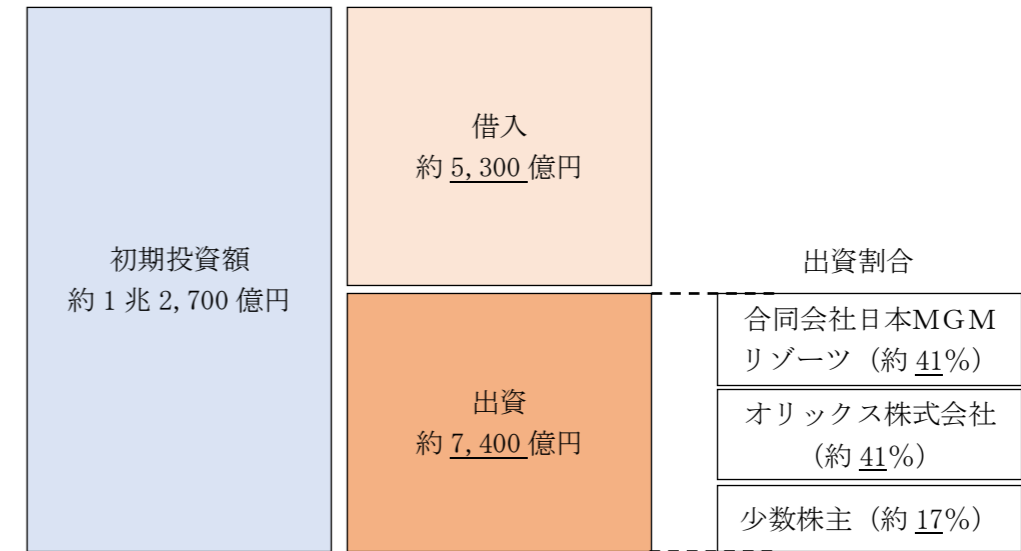
(2) 資金調達の内訳

- ・資金調達の内訳は、下表のとおり。
- ・中核株主である合同会社日本MGMリゾート^{*1}及びオリックス株式会社のほか、関西企業を中心とする中核株主以外の複数の少数株主^{*2}による出資に加え、Mandated Lead Arranger（主幹事行）となる株式会社三菱UFJ銀行、株式会社三井住友銀行その他シンジケーションに参加する複数の金融機関からのプロジェクトファイナンス（シニアローン）での借入により資金調達を行う予定。
- ※1 合同会社日本MGMリゾートは、MGMリゾート・インターナショナルの完全子会社である。
- ※2 各少数株主の議決権割合は5%未満であり、認可主要株主には該当しない。

【図表3：資金調達の内訳】

資金の内訳及び調達方法		種類	金額	調達割合	資金提供者
自己資本	資本金	普通株式	約3,060億円	約24%	合同会社日本MGMリゾート
			約3,060億円	約24%	オリックス株式会社
			約1,060億円	約8%	中核株主以外の少数株主全体
	自己資本合計		約7,200億円	約57%	
他人資本	借入金	シニアローン	約5,500億円	約43%	株式会社三菱UFJ銀行、株式会社三井住友銀行その他シンジケーション参加金融機関
	他人資本合計		約5,500億円	約43%	
資金調達総額・割合			約1兆2,700億円	100%	
（うち、設置運営事業等の費用総額・割合）			約1兆2,700億円	100%	

【図表2：資金調達計画の概要】



(2) 資金調達の内訳

- ・資金調達の内訳は、下表のとおり。
- ・中核株主である合同会社日本MGMリゾート^{*1}及びオリックス株式会社のほか、関西企業を中心とする中核株主以外の複数の少数株主^{*2}による出資に加え、Mandated Lead Arranger（主幹事行）となる株式会社三菱UFJ銀行、株式会社三井住友銀行その他シンジケーションに参加する複数の金融機関からのプロジェクトファイナンス（シニアローン）での借入により資金調達を行う予定。
- ※1 合同会社日本MGMリゾートは、MGMリゾート・インターナショナルの完全子会社である。
- ※2 各少数株主の議決権割合は5%未満であり、認可主要株主には該当しない。

【図表3：資金調達の内訳】

資金の内訳及び調達方法		種類	金額	調達割合	資金提供者
自己資本	資本金	普通株式	約3,060億円	約24%	合同会社日本MGMリゾート
			約3,060億円	約24%	オリックス株式会社
			約1,270億円	約10%	中核株主以外の少数株主全体
	自己資本合計		約7,400億円	約58%	
他人資本	借入金	シニアローン	約5,300億円	約42%	株式会社三菱UFJ銀行、株式会社三井住友銀行その他シンジケーション参加金融機関
	他人資本合計		約5,300億円	約42%	
資金調達総額・割合			約1兆2,700億円	100%	
（うち、設置運営事業等の費用総額・割合）			約1兆2,700億円	100%	

NO.	様式	区域整備計画（2023年9月8日）	区域整備計画（2024年4月19日）																																																												
		<ul style="list-style-type: none"> 上記のほか、開発期間にかかる消費税については、消費税還付金を返済原資とする消費税ローンを経済機関より調達する予定。 さらに、季節要因等による一時的な運転資金の増加、感染症の大流行等の緊急事態等に対して資金繰りの柔軟性を確保するため、金融機関より運転資金用コミットメントラインの設定を受ける予定。 <p>(3) 資金調達方法及び資金拠出の蓋然性</p> <p>c. 中核株主以外の少数株主</p> <ul style="list-style-type: none"> 中核株主以外の少数株主による出資金額の調達は、各少数株主の手元資金又は借入により行う。 関西企業を中心とする複数の少数株主から、IR事業者の資本金の約15%に相当する出資総額のコミットを取得している。 <p>d. 金融機関</p> <ul style="list-style-type: none"> 融資額約5,500億円について、株式会社三菱UFJ銀行及び株式会社三井住友銀行からのコミットメントレターを取得している。 	<ul style="list-style-type: none"> 上記のほか、開発期間にかかる消費税については、消費税還付金を返済原資とする消費税ローンを経済機関より調達する予定。 さらに、季節要因等による一時的な運転資金の増加、感染症の大流行等の緊急事態等に対して資金繰りの柔軟性を確保するため、金融機関より運転資金用コミットメントラインの設定を受ける予定。 <p>(3) 資金調達方法及び資金拠出の蓋然性</p> <p>c. 中核株主以外の少数株主</p> <ul style="list-style-type: none"> 中核株主以外の少数株主による出資金額の調達は、各少数株主の手元資金又は借入により行う。 関西企業を中心とする複数の少数株主と、IR事業者の資本金の約17%に相当する株式引受契約を締結している。 <p>d. 金融機関</p> <ul style="list-style-type: none"> 融資額約5,300億円について、株式会社三菱UFJ銀行及び株式会社三井住友銀行をはじめとする融資団との間で融資契約を締結している。 																																																												
7	評価基準 24	<p>① カジノ事業の収益等を活用したIR事業の事業内容の向上</p> <p>カジノ事業の収益等を十分活用して、IR施設の整備のための修繕・改修・更新等及び運営・維持管理、IR施設において提供するコンテンツの更新・追加、カジノ施設の設置及び運営に伴う有害な影響の排除のための措置の強化等を適切に行い、長期的かつ継続的にIR事業の事業内容の向上とIR区域の魅力の向上を図り、世界中から多くの観光客を惹きつける国際競争力を維持向上していく。</p> <p>1. IR施設の整備等（資本的支出）</p> <p>(1) IR施設の整備</p> <p>IR施設の開業までに投資を予定しているIR施設の整備に係る費用は下表のとおり。</p> <p style="text-align: center;">【図表1：IR施設の整備費用】</p> <p style="text-align: right;">(単位：億円)</p> <table border="1" data-bbox="388 1262 1486 1787"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>初期投資額 (消費税抜)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 建設関連投資</td> <td>9,545</td> </tr> <tr> <td> (1) 建築物整備費</td> <td>7,988</td> </tr> <tr> <td> ① 建築工事費</td> <td>7,221</td> </tr> <tr> <td> カジノ施設</td> <td>537</td> </tr> <tr> <td> 1号：国際会議場施設</td> <td>298</td> </tr> <tr> <td> 2号：展示等施設</td> <td>278</td> </tr> <tr> <td> 3号：魅力増進施設</td> <td>119</td> </tr> <tr> <td> 4号：送客施設</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td> 5号：宿泊施設</td> <td>2,465</td> </tr> <tr> <td> 6号：来訪及び滞在寄与施設</td> <td>3,513</td> </tr> <tr> <td> ② 建築関連費用</td> <td>767</td> </tr> <tr> <td> (2) その他建築関連投資</td> <td>1,557</td> </tr> <tr> <td>2. その他初期投資額</td> <td>3,136</td> </tr> <tr> <td>初期投資総額 (=1. +2.)</td> <td>12,681</td> </tr> </tbody> </table>	項目名	初期投資額 (消費税抜)	1. 建設関連投資	9,545	(1) 建築物整備費	7,988	① 建築工事費	7,221	カジノ施設	537	1号：国際会議場施設	298	2号：展示等施設	278	3号：魅力増進施設	119	4号：送客施設	11	5号：宿泊施設	2,465	6号：来訪及び滞在寄与施設	3,513	② 建築関連費用	767	(2) その他建築関連投資	1,557	2. その他初期投資額	3,136	初期投資総額 (=1. +2.)	12,681	<p>① カジノ事業の収益等を活用したIR事業の事業内容の向上</p> <p>カジノ事業の収益等を十分活用して、IR施設の整備のための修繕・改修・更新等及び運営・維持管理、IR施設において提供するコンテンツの更新・追加、カジノ施設の設置及び運営に伴う有害な影響の排除のための措置の強化等を適切に行い、長期的かつ継続的にIR事業の事業内容の向上とIR区域の魅力の向上を図り、世界中から多くの観光客を惹きつける国際競争力を維持向上していく。</p> <p>1. IR施設の整備等（資本的支出）</p> <p>(1) IR施設の整備</p> <p>IR施設の開業までに投資を予定しているIR施設の整備に係る費用は下表のとおり。</p> <p style="text-align: center;">【図表1：IR施設の整備費用】</p> <p style="text-align: right;">(単位：億円)</p> <table border="1" data-bbox="1641 1262 2739 1787"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>初期投資額 (消費税抜)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 建設関連投資</td> <td>9,545</td> </tr> <tr> <td> (1) 建築物整備費</td> <td>7,988</td> </tr> <tr> <td> ① 建築工事費</td> <td>7,221</td> </tr> <tr> <td> カジノ施設</td> <td>537</td> </tr> <tr> <td> 1号：国際会議場施設</td> <td>298</td> </tr> <tr> <td> 2号：展示等施設</td> <td>278</td> </tr> <tr> <td> 3号：魅力増進施設</td> <td>119</td> </tr> <tr> <td> 4号：送客施設</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td> 5号：宿泊施設</td> <td>2,465</td> </tr> <tr> <td> 6号：来訪及び滞在寄与施設</td> <td>3,513</td> </tr> <tr> <td> ② 建築関連費用</td> <td>767</td> </tr> <tr> <td> (2) その他建築関連投資</td> <td>1,557</td> </tr> <tr> <td>2. その他初期投資額</td> <td>3,144</td> </tr> <tr> <td>初期投資総額 (=1. +2.)</td> <td>12,689</td> </tr> </tbody> </table>	項目名	初期投資額 (消費税抜)	1. 建設関連投資	9,545	(1) 建築物整備費	7,988	① 建築工事費	7,221	カジノ施設	537	1号：国際会議場施設	298	2号：展示等施設	278	3号：魅力増進施設	119	4号：送客施設	11	5号：宿泊施設	2,465	6号：来訪及び滞在寄与施設	3,513	② 建築関連費用	767	(2) その他建築関連投資	1,557	2. その他初期投資額	3,144	初期投資総額 (=1. +2.)	12,689
項目名	初期投資額 (消費税抜)																																																														
1. 建設関連投資	9,545																																																														
(1) 建築物整備費	7,988																																																														
① 建築工事費	7,221																																																														
カジノ施設	537																																																														
1号：国際会議場施設	298																																																														
2号：展示等施設	278																																																														
3号：魅力増進施設	119																																																														
4号：送客施設	11																																																														
5号：宿泊施設	2,465																																																														
6号：来訪及び滞在寄与施設	3,513																																																														
② 建築関連費用	767																																																														
(2) その他建築関連投資	1,557																																																														
2. その他初期投資額	3,136																																																														
初期投資総額 (=1. +2.)	12,681																																																														
項目名	初期投資額 (消費税抜)																																																														
1. 建設関連投資	9,545																																																														
(1) 建築物整備費	7,988																																																														
① 建築工事費	7,221																																																														
カジノ施設	537																																																														
1号：国際会議場施設	298																																																														
2号：展示等施設	278																																																														
3号：魅力増進施設	119																																																														
4号：送客施設	11																																																														
5号：宿泊施設	2,465																																																														
6号：来訪及び滞在寄与施設	3,513																																																														
② 建築関連費用	767																																																														
(2) その他建築関連投資	1,557																																																														
2. その他初期投資額	3,144																																																														
初期投資総額 (=1. +2.)	12,689																																																														

NO.	様式	区域整備計画（2023年9月8日）	区域整備計画（2024年4月19日）
8	評価基準 24	<p>③ 収支計画及び資金計画との整合性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開業までに投資する I R 施設の整備費は約 1 兆 <u>2,681</u> 億円であり、開業後のカジノ事業の収益を還元しながら、投資を回収していくこととなる。 ・上記の開業までに投資する I R 施設の整備費のほかに、開業後のカジノ事業の収益等の活用として、I R 施設の修繕・改修・更新等、運営・維持管理、I R 施設において提供するコンテンツの更新・追加、カジノ施設の設置及び運営に伴う有害な影響の排除のための措置等に還元する予定である。これら開業後のカジノ収益の活用金額は、開業 3 年目期において、カジノ事業からの収益から租税（納付金を含む。）及び元利支払いを除いた金額の約 10%に相当する年間約 150 億円程度を想定している。 ・上記①②に記載したカジノ事業の収益の活用にかかる費用の見込み額は、収支計画及び資金計画に整合的に反映している。（評価基準 21 参照） 	<p>③ 収支計画及び資金計画との整合性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開業までに投資する I R 施設の整備費は約 1 兆 <u>2,689</u> 億円であり、開業後のカジノ事業の収益を還元しながら、投資を回収していくこととなる。 ・上記の開業までに投資する I R 施設の整備費のほかに、開業後のカジノ事業の収益等の活用として、I R 施設の修繕・改修・更新等、運営・維持管理、I R 施設において提供するコンテンツの更新・追加、カジノ施設の設置及び運営に伴う有害な影響の排除のための措置等に還元する予定である。これら開業後のカジノ収益の活用金額は、開業 3 年目期において、カジノ事業からの収益から租税（納付金を含む。）及び元利支払いを除いた金額の約 10%に相当する年間約 150 億円程度を想定している。 ・上記①②に記載したカジノ事業の収益の活用にかかる費用の見込み額は、収支計画及び資金計画に整合的に反映している。（評価基準 21 参照）